



◆アレルギー支援ネットワーク 通信◆



NO. 107 2015.11.1

木々の緑も美しい彩りで心を和ませてくれるようになり、秋から冬へと季節が移り変わろうとしています。

朝晩は冷え込むようになりますので、体調管理には十分気を付けていきたいと思えます。

風邪の原因の多くはウイルス感染です。気温や湿度が低くなる時期には、呼吸器粘膜の抵抗力が弱まって、ウイルスが繁殖しやすくなります。日頃から手荒い、うがいでしっかり予防に取り組みたいですね。

それでは、今月のメルマガもお楽しみ下さい♪

===== も く じ =====

- 1、食物アレルギーに関する臨床医学論文リスト (FACE) ついに公開！！  
二村昌樹 (独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 小児科医長 アレルギー科医長)  
(アレルギー支援ネットワーク理事)
- 2、アレルギー大学 記念講演・研究実践講座のご案内
- 3、11月限定 寝具の防ダニ対策 布団の丸洗い・防ダニシーツのキャンペーン
- 4、書籍『おいしく治す食物アレルギー攻略法』大好評販売中♪
- 5、各地からのお便り 第6回「千葉アレルギー大学の様子について」  
NPO法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵
- 6、賛助会員からのメッセージ  
★QOL トラベル 「アレルギー対応沖縄ツアー」
- 7、インターネットアレルギー大学のご案内
- 8、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ
- 9、アレルギーっ子の防災 第25回「防災講座-5：地震を知る(マグニチュードと震度)」防災士 中根輝彦
- 10、東海アレルギー連絡会 11/28(土)のご案内
- 11、紙芝居『食物アレルギーの子をまもるために こうちゃん星人あらわれる』の動画・テーマソング完成！クラウドファンディングに挑戦中！  
ウサギクラブ子育て支援サークル 代表 加藤美奈子
- 12、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ  
★第20回 21世紀あいちの子ども健康フォーラム～子どもの感受性を豊かに～★
- 13、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 14、Gooddo (グッドウ) でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

=====

- 
- 1、食物アレルギーに関する臨床医学論文リスト (FACE) ついに公開！！  
二村昌樹 (独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 小児科医長 アレルギー科医長)  
(アレルギー支援ネットワーク理事)
- 

「食物アレルギーに関する臨床医学論文リスト (FACE)」がホームページ上に公開されました。FACEは世界中で報告されている食物アレルギーに関する医学研究の論文を、医師や研究者だけではなく患者さんを含めた一般の方に知ってもらうための情報サイトです。

「食物アレルギーについてどんなことが分かったの?」「論文なんて私にわかるかしら…」そんな方は、ぜひ一度ご覧ください！



サイトはこちら → <http://www.alle-net.com/face>

サイトをご覧いただいた方に期間限定のアンケートを実施中です。  
ご協力をお願いいたします。

→ [http://alle-net.com/face/?page\\_id=10](http://alle-net.com/face/?page_id=10)

---

## 2、アレルギー大学 記念講演・研究実践講座のご案内

---

6月より約半年に渡って各地で開催してまいりました第10期アレルギー大学を締めくくる講座は、記念講演・研究実践発表です。

アレルギーに関するトピックスや最新情報を受講生の皆さんにお伝えいたします。

コースや初級・中級・上級に関係なく、どなたでも受講できます。

どうぞ、皆さまお誘い合わせのうえ、アレルギー大学記念講演・研究実践発表をご受講下さい。

皆さまからの受講お申込みをお待ちしております。

### ●日時・会場

11月29日 午前の講座(9:30-12:00)・午後の講座(13:30-16:00)

名古屋工業大学 4号館 137大会議室

### ●記念講演

宇理須厚雄先生(藤田保健衛生大学医学部 客員教授)

「食物アレルギー 最近の考え方」

近藤康人先生(坂文種報徳會病院 アレルギーセンター 副センター長)

「最近増えてきた花粉食物アレルギー症候群」

### ●研究報告

「小麦加工食品におけるアレルゲン性の変化～臨床現場への展開～」 田中賀治代さん

「発酵大豆の機能性解析～抗アレルギー作用について～」 山田千佳子さん

### ●アレルギー大学の受講生・修了生による、職場・家庭での研究実践・活動報告

栄養士・調理員・アレルギー児の母親・企業の取り組み等、それぞれの立場から現場の生の声をとどけていただく大変興味深い内容となっております。

---

## 3、11月限定 寝具の防ダニ対策 布団の丸洗い・防ダニシーツのキャンペーン

---

★.....★  
\\11月限定 寝具の防ダニ対策 布団の丸洗い・防ダニシーツのキャンペーン//  
★.....★

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・活動するのに気持ち良い季節になりました。  
木々の色もすこしずつ変わりはじめ、朝晩ひんやりとしてきたりと、秋から季節は着々と冬に向かっていきますね。  
そろそろ寝具類も冬支度を...と考えている方も多いのではないのでしょうか。

夏の間しまっていた冬布団、使い始める前に、アレルギー専用工程で行う布団の丸洗いでダニや汚れをきれいに洗い流して、温かい冬を迎えませんか！

さらに寝具の防ダニ対策は、布団の丸洗い+防ダニシーツの併用が効果的！今回のキャンペーンでは、布団の丸洗いと防ダニシーツセットを特別価格でご提供いたします。

さらにアレルギー支援ネットワークの非会員様向けに防ダニシーツ単体でのご注文を **10%OFF**、会員様にはさらにお買い得な会員価格でのご提供と、会員様・非会員様にご購入特典もご用意しています。  
是非この機会にお買い求めください。(布団の丸洗いのご注文は東海地域限定となりますので、ご了承ください。)

#### ♪非会員様むけキャンペーン♪

- 【1】 防ダニシーツ 10%OFF でご提供
- 【2】 布団の丸洗い+防ダニシーツのセット 特別価格でご提供
- 【3】 防ダニシーツを2枚以上ご注文で、防ダニ枕カバー（大人用）を1枚プレゼント！

#### ♪会員様むけキャンペーン♪

- 【1】 防ダニシーツ 会員様価格でご提供
- 【2】 布団の丸洗い+防ダニシーツのセット 会員価格よりさらにお得な価格でご提供
- 【3】 防ダニシーツを2枚以上ご注文で、防ダニ枕カバー（大人用）を1枚プレゼント！

詳しくは下記 URL をご覧ください！

★キャンペーン詳細・ご注文 <http://www.alle-net.com/cart/>

★丸洗いについて <http://www.alle-net.com/info/info02/info02-05/>

★防ダニシーツについて <http://www.alle-net.com/info/info02/info02-06/>

---

#### 4、書籍『おいしく治す食物アレルギー攻略法』大好評販売中♪

---

♪:~:書籍『おいしく治す食物アレルギー攻略法』大好評販売中♪:~:♪

～ あいち小児保健医療総合センターで、これまでに蓄積してきた食物アレルギーに対する食事指導のノウハウをまとめた一冊～

本書は、第31回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会（2014年6月28日～29日、名古屋）において発行した記念誌を、認定NPO法人アレルギー支援ネットワークから再発行したものです。伊藤浩明先生監修の下、あいち小児保健医療総合センターアレルギー科で実際に使用している資料を「資料編」と「解説編」にまとめた一冊です。

昨年11月の発売からまもなく1年。第1刷は半年ほどで完売し、第2刷入荷後も日本全国からたくさんのご注文・お問合せを頂戴しております！通常はアレルギー支援ネットワーク直販のみとなっておりますので、ご注文は下記URLよりお申し込みください。ご注文をお待ちしております。(関連学会等では書店にて委託販売をお願いしている場合もございます。)

♪ご注文はこちらから↓↓♪

<http://alle-net.com/cart/book3/cart.cgi>

#### 【※ご注意※】

この「攻略法」は原則として、各医療機関の医師の診断と指導の下に管理栄養士が食事指導を行うことを想定して作られています。食物アレルギーの基礎的な内容を網羅した解説ではありませんので、一般的な知識は成書や研修会などで学習した上でご利用ください。

一般の方は必ず主治医の指導の下でご活用下さい。

## 5、各地からのお便り 第6回「千葉アレルギー大学の様子について」

NPO法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵

NPO 法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵と申します。

千葉会場では9/19から中級の講座が始まっております。今日は10/3の講座の様子をお伝えいたします。

午前中は「保育学校管理－Ⅰ ひやりはっと事例から学ぶ」（園、学校でのアレルギー対策）、午後は特別講座「アレルギーと発達心理 働きかけの工夫」でした。

午前中の講義は当団体の理事長 千葉大学大学院 医学研究院小児病態学 教授 下条直樹先生、午後は跡見学園女子大学 文学部 臨床心理学科 教授 松寄くみ子先生です。

受講生からは毎回アンケートにより感想をご記入いただき、講師の先生方にフィードバックをして来年の講義に活かしていただいています。

受講生の感想を少しご紹介いたします。

ひやりはっと事例からは「優しい口調で時々ユーモアを交えての講義ありがとうございました。ヒヤリハットから学ぶことが沢山あると改めて認識しました。もう一度職場に行ってから事例集を読み返したいと思います。」

アレルギーと発達心理 働きかけの工夫からは「心理学はなかなか勉強する機会がないので、とても勉強になりました。アレルギー治療は心理面の援助がとても重要だとつくづく思いました。看護師としてよりよいケアが少しでもできるといいなと思えました。ありがとうございました。」

「アレルギーとは関係ありませんが現在関わっている患者さん（小学生）で関わり方を考え悩んでいたのですごく勉強になりました。興味深かったです。いろんな場面で役立つ講義だったと思います。」

などと多くの感想をいただいております。アレルギーと発達心理はコース必須ではありませんが、こちらだけ単独受講なさる方も毎年いらっしゃいます。また、千葉会場だけの講座となります。



「ひやりはっと事例から学ぶ」の講義の様子



特別講座「アレルギーと発達心理 働きかけの工夫」の講義の様子

---

6、賛助会員からのメッセージ ★QOL トラベル 「アレルギー対応沖縄ツアー」

---

QOLトラベルより、東海の皆様へ

毎年ご好評の「アレルギー対応沖縄ツアー」、只今、お申込受付中！

日本一早い春を沖縄で迎えませんか？

琉球村など人気施設かに加え、沖縄方言カルタなど楽しさいっぱいのツアーです！

美味しい料理(10品目除去)をご用意して、皆さまをお待ちいたします！

【先着30名様まで！】 お申込締め切り 12月7日(月)

※ 既にお申し込みが順次入っております。

※ ご希望多数の場合は申し込み先着順ですので、お申込みはお早目に！

★ツアー内容はこちら

[http://qoltravel.net/gt\\_okinawa160116/](http://qoltravel.net/gt_okinawa160116/)

★お申込みはこちら

<https://www.fcrcst.co.jp/new/application/index?tourNO=66>

(出発3週間前まで、キャンセル料はかかりません。)

---

◆◆◆『日本一早い春を沖縄で迎えよう！Part3』◆◆◆

～沖縄アレルギー対応旅行グループツアー～

主催：沖縄ツアーリスト 販売：QOLトラベル

---

■旅行日程：平成28年1月16日(土)～1月18日(月)2泊3日

■旅行先：沖縄本島(ユインチホテル2泊)

■旅行代金：

- ・羽田空港、関西国際空港、中部国際空港、福岡空港、いずれも大人おひとり様79,000円、12才未満おひとり様76,000円、3歳未満は無料。
- ・その他の出発空港ご希望の方は、ご遠慮なくお問い合わせください。

フライト・宿泊・全ての食事・観光バス・観光全てを含んだ料金です。

2名1室の場合はおひとり様あたり6000円の追加料金がかかります。

■主な観光：琉球村、花野果村(はなやかむら)、ガンガーラの谷、等

■ご旅行中の食事は全て、10品目完全除去(法定7品目と大豆・ゴマ・ナッツ類)

.....  
▼QOLトラベル・アレルギー対応旅行についてはこちら▼

- ・QOLトラベルホームページ：<http://qoltravel.net/>
- ・QOLトラベルFacebookページ：<https://www.facebook.com/qoltravel>
- ・アレルギー対応旅行を映像でご覧ください

[https://www.youtube.com/watch?v=ohtEk\\_tbeyY](https://www.youtube.com/watch?v=ohtEk_tbeyY)

.....

ご質問等ございましたら、下記メールアドレスまで

お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせアドレス⇒[guide@qoltravel.com](mailto:guide@qoltravel.com)

---

## 7、インターネットアレルギー大学のご案内

---

インターネットアレルギー大学は、アレルギー大学は日程が合わない、会場までが遠い、託児がないと無理と言う声にお応えしてインターネットを介して、在宅のままアレルギーについて学んでいただく通信教育講座です。

講座は「第9期アレルギー大学 愛知会場」での講義を配信しております。アレルギーの基礎知識から、園や学校などにおけるガイドラインの解説、集団給食、食育などのアレルギー全般を各専門分野で活躍中の全国トップレベルの講師陣が熱心に伝える満足感たっぷりの講座です。

コースは初級から上級までございます。1年間の受講期間中はいつでもインターネット（動画配信）で復習できます。この講座によって皆さんが、アレルギーに対して正しい知識を得て、ご活躍されることを願っております。

詳しい内容はこちらのパンフレットでご確認ください。

[http://alle-sien-net.sakura.ne.jp/wp-content/uploads/2013/03/net\\_9alldai.pdf](http://alle-sien-net.sakura.ne.jp/wp-content/uploads/2013/03/net_9alldai.pdf)

お申し込みはこちらから

<http://www.alle-net.com/i-alldai/i-alldai08-01/>

皆様のお申し込みをお待ちしております。

---

## 8、【2015年度】「アナフィラキシー対応とアドレナリン自己注射器」講習会のお知らせ

---

学校や園でアナフィラキシーのリスクを持った子どもたちへの対応が、教育・保育の現場で大きな課題になっています。教育・保育関係の先生および保護者を対象として、エピペンの使用を含むアナフィラキシー対応に関する講習会を2013年度より企画して大変好評を頂いている講習会です。

2015年度の講習会開催日のご案内を致します。

日程は、2015年12月1日（火）・2016年3月24日（木）に開催致します。

会場・開催時間・内容等はチラシ内容をご確認の上お申し込みください。

---

## 9、アレルギーっ子の防災第25回「防災講座－5：地震を知る（マグニチュードと震度）」防災士 中根輝彦

---

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。

今回は「マグニチュード」と「震度」のお話です。

震度、マグニチュードともに、地震の話になるとよく出てくる言葉ですね。みなさんも一度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。震度7、マグニチュード7.0などと、よく似た数字が並ぶこともあるので間違えやすいですが、意味するものが違いますので、数値だけでなく、マグニチュードなのか震度なのか区別する必要があります。

マグニチュードは、地震のエネルギーの大きさを表します。対数（log関数）で表されるため、数値が1増えると32倍、2増えると1000倍のエネルギーということになります。一つの地震に対して数値は一つです。地震が発生した直後に発表される速報値と詳細な計算をした後で発表される確定値で異なることもあります。地震学ではモーメントマグニチュード、気象庁マグニチュードなどいろいろな計算式が使われますが、一般には細かく使い分ける必要はないでしょう。

震度は、地震の揺れの大きさを表します。地震計で計測された数値を基に10段階の震度階級（震度0～4、5弱、5強、6弱、6強、7）に換算されます。一つの地震に対して、いくつもの数値がとられます。地震情報のニュースなどで、震源地と揺れが観測された地域ごとの数値がたくさん示される地図を想像すると分かりやすいと思います。「〇〇地震は震度7」などと表現する場合は、その地震で観測された最大震度です。一番揺れが激しかった地域の震度階級値をとって、揺れの大きさ（被害の大きさ）を代表値として示すものです。すべての地域で震度7だったというわけではありません。

マグニチュードの値が大きいほど揺れによる被害も大きいというわけではありません。一般的には、震源から遠く離れるほど揺れは小さくなります。マグニチュード値の大きさだけでなく震源からの距離（地表面上での距離だけでなく地中への深さも含む）も意識する必要があります。地球の真裏の南米と日本列島直下で同じマグニチュード値の地震が起きたら、どちらの被害が大きいかわかりません。電球の明るさ（輝度）と照らされるテーブル面の明るさ（照度）のたとえを出すまでもないでしょう。

揺れの大きさは震源からの距離だけでなく、地盤の固さによっても異なってきます。震源から同じくらいの距離なのに一部の地域だけよく揺れたなどということもあります。

いろいろ数値が飛び交うと、混乱してしまうかもしれませんね。地震対策の基本は揺れに備えることです。マグニチュードではなく震度の大小が重要になります。被害想定で予測されている震度に合わせて、震度5弱だから対策はここまでとか震度7向だからもっと対策をなどと分けて考えるのではなく、費やす資金と時間がゆるすかぎりの備えをしたいものです。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。

Twitter : @TeruhikoNakane

facebook : teruhiko.nakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先 : info@alle-net.com

---

## 10、東海アレルギー連絡会 11/28(土)のご案内

---

東海地域で活動をする20以上の団体が所属し、年に3-4回の交流会を開催しています。

交流会の目的は、

- ・南海トラフ地震に備えるための仕組みづくりや情報交換、勉強会
- ・園や学校給食のアレルギー対応に関する問題の話し合い
- ・会の運営に関する相談 など

です。

11/28(土)の交流会では、テーマを「災害に備えて～一般市民として最低限必要なこと～」とし、二人の講師を招いて、勉強会を開催します。

勉強会の内容は・・・

「自分を守る、家族を守る、地域を守る～地域の中の連携～」  
名古屋みどり災害ボランティアネットワーク・副代表・大友滋さん

「家具の固定と災害時のトイレ」  
天白ディプリ・代表・田中由幸さん

です。  
アレルギーに関する備えはもちろんのこと、まずは災害に対する一般的備えで大切なことを  
今回は皆で勉強したいと思います。

東海アレルギー連絡会に所属している会の方で興味関心のある方は、どなたでも何人でも参加できます。  
患者会のない地域の方は、個人の参加でも大歓迎です。  
参加希望の方は、info@alle-net.comまで。（締め切りは11月25日まで）  
皆様のご参加をお待ちしています。

東海アレルギー連絡会  
事務局長 中西里映子

---

11、紙芝居『食物アレルギーの子をまもるために こうちゃん星人あらわれる』  
の動画・テーマソング完成！クラウドファンディングに挑戦中！』  
ウサギクラブ子育て支援サークル 代表 加藤美奈子

---

みなさん、こんにちは。  
私は愛知県春日井市の病児育児のサポートをしているボランティア団体「ウサギクラブ」代表の加藤美奈子です。

私の子どもは、二人いますが二人とも乳幼児期は喘息で入院を繰り返していました。  
その時、病院・園・家庭の3つの生活をしていて、忙しいけれどなんとなく孤立感がありました。  
自分の悩みを打ち明けることができる友人に出会いたくて小さなサークルを5年前にたちあげたのです。

今は、春日井市全体で病気のジャンルを問わず育児で悩んでいるお母さんのメンタルサポートのための相談会、専門家の紹介、セミナー、食物アレルギー対応クッキングなどの活動をしています。

現在のウサギクラブのメンバーはアレルギー40パーセント、発達障がい50パーセント、先天性疾患10パーセントという構成です。食物アレルギーでエピペン所持者は数人です。でも私は、その数人を大切にしています。  
そして、食物アレルギーだけは命に関わってしまう怖さがあります。残念ながら年間数件の事故のニュースを目にします。ですから私は、自分なりに考えた啓発をしようと思ったのです。

食物アレルギー紙芝居、動画、テーマソングを制作し、食物アレルギーの子ども達を守るために、その周りにはアレルギーを知らない子ども達に伝えるアイテムを作ることで「知る」ことを広げる啓発に今年から来年にかけて力を入れていきたいと思っています。

紙芝居を作る前、「勇気をもってエピペンを！！」という絵本を仲間と一緒に作りました。  
これは、食物アレルギー児の親のメンタルケアの絵本です。この絵本には読み仮名も付けましたが、周りの食物アレルギーを知らない子どもには「食物アレルギー児に対して、どう気をつけていったらいいかイメージがつかみにくい」というものだったと制作途中で気づきました。そこで絵本を作りながら紙芝居を作り始めました。

食物アレルギー紙芝居の内容は動画で全て見ることができます。こちら。  
<https://www.youtube.com/watch?v=txbikOQ38Es&feature=youtu.be>



監修は伊藤浩明医師、小林貴江医師、制作協力は椿俊和医師、小学校教諭 31 人、シナリオライター、幼稚園園長、NPO 法人アレルギー支援ネットワークさんです。この紙芝居の制作秘話は、初期段階の会議では、誤食は命に関わるのだから「はっきり危険性を伝えたい」ためアナフィラキシー症状になったストーリーでした。

しかし、何度も話し合ううちに食物アレルギー児のクラスの友達をおどすようなことをしてはいけないと分かったのです。また、現役小学校教諭のアドバイスの一つに「子ども達は食物アレルギーとは何かを説明すれば理解します。子ども達は自分で考え応用もできますよ」と教えてくださったことはとても良かったです。

この紙芝居は印刷代金の不足により、現在クラウドファンディングの **READY FOR (レディフォー)** という会社で登録をしています。クラウドファンディングとは、ネット上に企画を出し、不特定多数の人が賛同したものに対し支援（寄付）をすることをいいます。

この紙芝居の印刷代金を 11 月 10 日までに 40 万円を募っています。しかし目標金額に達成しなければ少しももらえないシステムです。私は、支援がいただけましたら 500 部制作し小学校・病院に寄贈したいと考えています。詳細はこちらです。 <https://readyfor.jp/projects/kamisibai>

テーマソングは、啓発は明るいもので子ども達が少しでも紙芝居の内容を覚えて欲しいために作りました。作ったのは小学 3 年生のわが子です。どうぞお聴きください。 <https://www.youtube.com/watch?v=EBM9wYgkSRk>

今後、紙芝居を多くの人に見ていただきたいので啓発活動をしていきます。

- 11 月 21 日(土)東京都立産業貿易センターでアレルギー EXPO 2015 (主催一般社団法人日本環境保健機構)に出演予定。詳細はこちら。 <http://expo.jeho.or.jp/event/>
- 12 月 5 日(土)家庭教育推進委員会が運営するイベントに出演予定。
- 平成 28 年 1 月 22 日(金)春日井市総合体育館でママの文化祭 (主催 NPO 法人あいちかすがいっこ)に出演予定。

皆さん、ぜひ紙芝居の読み聞かせを見にお越しくださいませ。お待ちしております。

主要な制作メンバーはこちら。(左ちばくみこ・中央いながきゆき・右加藤美奈子)



ウサギクラブ子育て支援サークル 加藤美奈子

ホームページ <http://www.usagiclub2011.com/>

紙芝居印刷代金のご支援（寄付）をどうぞよろしくお願ひします。

詳細はこちらです。(READY FOR)

<https://readyfor.jp/projects/kamisibai>

## 12、おすすめ勉強会・イベント情報のお知らせ

★第20回 21世紀あいちの子ども健康フォーラム～子どもの感受性を豊かに～★

子どもの数の減少や子どもの心の病、アレルギー、小児期の成人病など、今までになかった病気が増え、子どもたちの健康が心配されています。そこで21世紀を担う子どもたちの環境作りが必要と思い、多くの人たちが参加でき、情報を提供できるフォーラムを開催しております。フォーラムでは毎回様々な展示や講演会を企画し、たくさんの方々に参加していただいております。

日時：平成27年11月15日（日）13：00～16：00（12:30 開場）

場所：あいち小児保健医療総合センター 大会議室・アトリウム・アチェメックの森

<内容>

13：15～14：15 第21回あいち小児保健医療総合センター県民公開講座（当日受付 先着200名）  
「食物アレルギー予防のための日常生活」

あいち小児保健医療総合センター アレルギー科診療科医長 杉浦至郎

14:20~14:20 ホスピタルツアー

15:00~16:00 ピアノ演奏とインタビュー

「夢を聞き、夢を語る」ピアニスト 沢田蒼梧

その他イベントもあります。

---

### 13、「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

---

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒にお話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

会に参加ご希望の方は、アレルギー支援ネットワーク事務局までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。

【対象】0歳~中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

【各地の患者会】

<http://www.all-e-net.com/network/network04/network04-03/>

【アレルギー支援ネットワーク事務局】

電話：052-485-5208

URL：<http://www.all-e-net.com/>

---

### 14、Gooddo（グッドゥ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

---

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドゥ）に参加しております。

<http://gooddo.jp/gd/group/all-esien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひ『応援する！』をクリックして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリックによって 20~1000 ポイントがアレルギー支援ネットワークの支援のために加算され、ポイントに応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

他にも gooddo 内ではいいね！やお買い物でもご支援頂く事ができます。

ぜひ「応援する！」「いいね！」でご支援、ご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/all-esien/?md=fb>

▼gooddo（グッドゥ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@all-e-net.com

-----  
=====

★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは  
asn-mailmagazine@alle-net.com（メルマガ編集部）までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部  
asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでもOKです。ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

-----  
★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定NPO 法人アレルギー支援ネットワーク  
◇事務局◇  
453-0042 名古屋市中村区大秋町2-45-6  
▽TEL : 052-485-5208      ▽E-mail : info@alle-net.com

☆◆-----